

C10N サブクラス C 1 0 M に関連するインデキシング系列 [4]

注

1. このサブクラスはサブクラス C 1 0 M に関連し、以下のものに関するインデキシング系列を構成している：

- ・グループ C 1 0 N 1 0 / 0 0 の金属と化合物中の金属；
- ・グループ C 1 0 N 2 0 / 0 0 , C 1 0 N 3 0 / 0 0 の潤滑組成物あるいはその構成成分の性質；
- ・グループ C 1 0 N 4 0 / 0 0 の潤滑組成物の使用または応用；
- ・グループ C 1 0 N 5 0 / 0 0 の潤滑組成物が使用される際の形態；
- ・グループ C 1 0 N 6 0 / 0 0 の潤滑剤構成成分の後処理による化学的変性；
- ・グループ C 1 0 N 7 0 / 0 0 の調製の特種な方法；
- ・グループ C 1 0 N 8 0 / 0 0 の潤滑化される材料の特種な前処理。

2. このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

- ・“潤滑剤”または“潤滑組成物”は切削油、作動液、金属引抜き油、フラッシング油、防錆油または類似のものを含む；
- ・“脂肪族”は“環式脂肪族”を含む。

10/00 金属自体、または化合物中に存在する金属 [4]

注

このグループにおいては、周期表に従って金属をインデキシングすべきである。[2 0 1 0 . 0 1]

- 10/02 ・第 1 族または第 1 1 族 [4]
- 10/04 ・第 2 族または第 1 2 族 [4]
- 10/06 ・第 3 族または第 1 3 族 [4]
- 10/08 ・第 4 族または第 1 4 族 [4]
- 10/10 ・第 5 族または第 1 5 族 [4]
- 10/12 ・第 6 族または第 1 6 族 [4]
- 10/14 ・第 7 族 [4]
- 10/16 ・第 8 族、第 9 族または第 1 0 族 [4]
- 20/00 潤滑組成物の成分の特定の物理的性質 [4]
- 20/02 ・粘度；粘度指数 [4]
- 20/04 ・分子量；分子量分布 [4]
- 20/06 ・特別な形状または大きさを有する粒子 [4]
- 30/00 潤滑組成物を特徴づける添加剤、例．多機能性添加剤、によって改良された特定の物理的または化学的性質 [4]
- 30/02 ・流動点；粘度指数 [4]
- 30/04 ・清浄または分散性 [4]
- 30/06 ・油性；油膜強度；耐摩耗性；耐極圧性 [4]
- 30/08 ・耐極温性 [4]
- 30/10 ・酸化の抑制、例．抗酸化剤 [4]
- 30/12 ・腐食の抑制、例．防錆剤、防食剤 [4]
- 30/14 ・金属の不活性化 [4]
- 30/16 ・防腐敗性；殺微生物性 [4]

- 30/18 ・消泡性 [4]
- 30/20 ・色彩、例．染料 [4]
- 40/00 潤滑組成物が意図する特定の使用または応用 [4]
- 40/02 ・軸受 [4]
- 40/04 ・油浴；ギヤボックス；自動変速機；トラクションドライブ [4]
- 40/06 ・機器またはその他の精密機械、例．防振油 [4]
- 40/08 ・作動液、例．ブレーキ液 [4]
- 40/10 ・ランニングインオイル [4]
- 40/12 ・ガスタービン [4]
- 40/13 ・・航空機タービン [5]
- 40/14 ・電氣的または磁氣的用途 [4]
- 40/16 ・・誘電的；絶縁油 [4]
- 40/18 ・・磁気テープまたはディスクへの記録に関連した [4]
- 40/20 ・金属加工 [4]
- 40/22 ・・材料の本質的除去をとまなうもの [4]
- 40/24 ・・材料の本質的除去をとまなわないもの；パンチング [4]
- 40/25 ・内燃機関 [5]
- 40/26 ・・2 サイクル [4 , 5]
- 40/28 ・・ロータリー [4 , 5]
- 40/30 ・冷凍機用潤滑剤 [5]
- 40/32 ・ワイヤ、ロープまたはケーブル用潤滑剤 [5]
- 40/34 ・潤滑シール材 [5]
- 40/36 ・離型剤 [5]
- 50/00 潤滑される材料に使用されている潤滑剤の形態 [4]
- 50/02 ・後で蒸発して潤滑剤塗布層を残すような担体に溶解または懸濁させたもの [4]
- 50/04 ・エアロゾル [4]
- 50/06 ・少なくとも使用条件の間はガス相 [4]
- 50/08 ・固体 [4]
- 50/10 ・半固体；グリース状 [4]
- 60/00 潤滑組成物の構成成分の化学的後処理 [4]
- 60/02 ・還元、例．水素添加 [4]
- 60/04 ・酸化、例．オゾン化 [4]
- 60/06 ・エポキシドによる [4]
- 60/08 ・ハロゲン化 [4]
- 60/10 ・硫黄またはいおう含有化合物による [4]
- 60/12 ・りんまたはりん含有化合物、例．P x S y , による [4]
- 60/14 ・ほう素またはほう素含有化合物による [4]
- 70/00 特別な調製方法 [4]
- 80/00 潤滑化される材料に対する特殊な前処理、例．金属のリン酸塩処理またはクロム酸塩処理 [4]